

平成28年6月21日  
国土交通省道路局

**海老名ジャンクション等においてピンポイント渋滞対策を推進します**  
～高速道路のストック効果を最大限発揮させ生産性を高めます～

東名高速道路の海老名ジャンクション、大和トンネル付近において、ピンポイント渋滞対策を推進します。

昨年10月に東名高速道路から東北自動車道までが圏央道によりつながり、圏央道と東名高速道路を結ぶ海老名ジャンクションの利用交通量が増加し、渋滞が悪化しています。

東名高速道路から圏央道八王子方面に向かうランプでは、昨年10月より2車線運用を開始し、渋滞が解消しています。

今回、圏央道八王子方面から東名高速道路に向かうランプにおいて、7月中旬を目標に、既存の道路幅員の中で、2車線運用を実施します。

合わせて、既に事業着手している大和トンネル付近の付加車線の設置について、東京オリンピックまでに運用を開始することを目標に事業を推進します。

別添①:海老名JCT(内回り)のピンポイント渋滞対策について

別添②:東名高速道路 大和トンネル付近のピンポイント渋滞対策について

[問い合わせ先]

国土交通省 道路局 高速道路課 企画専門官 柴田 芳雄

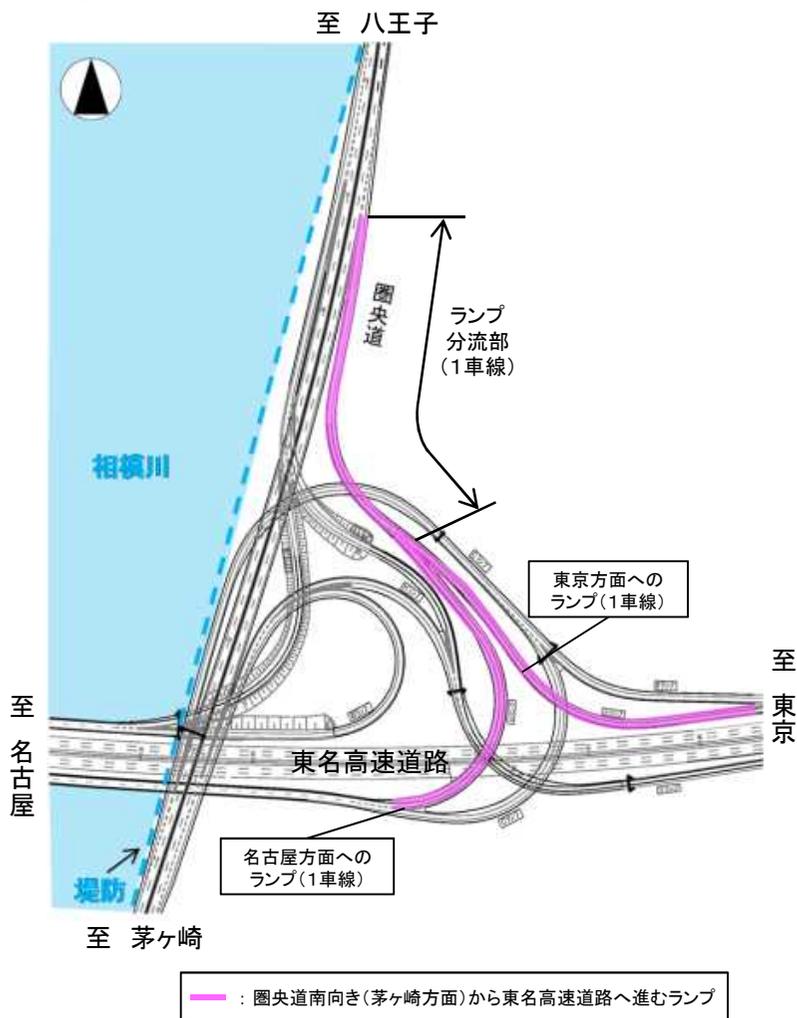
[代表] TEL 03-5253-8111 (内線38362)

[直通] TEL 03-5253-8500、FAX 03-5253-1619

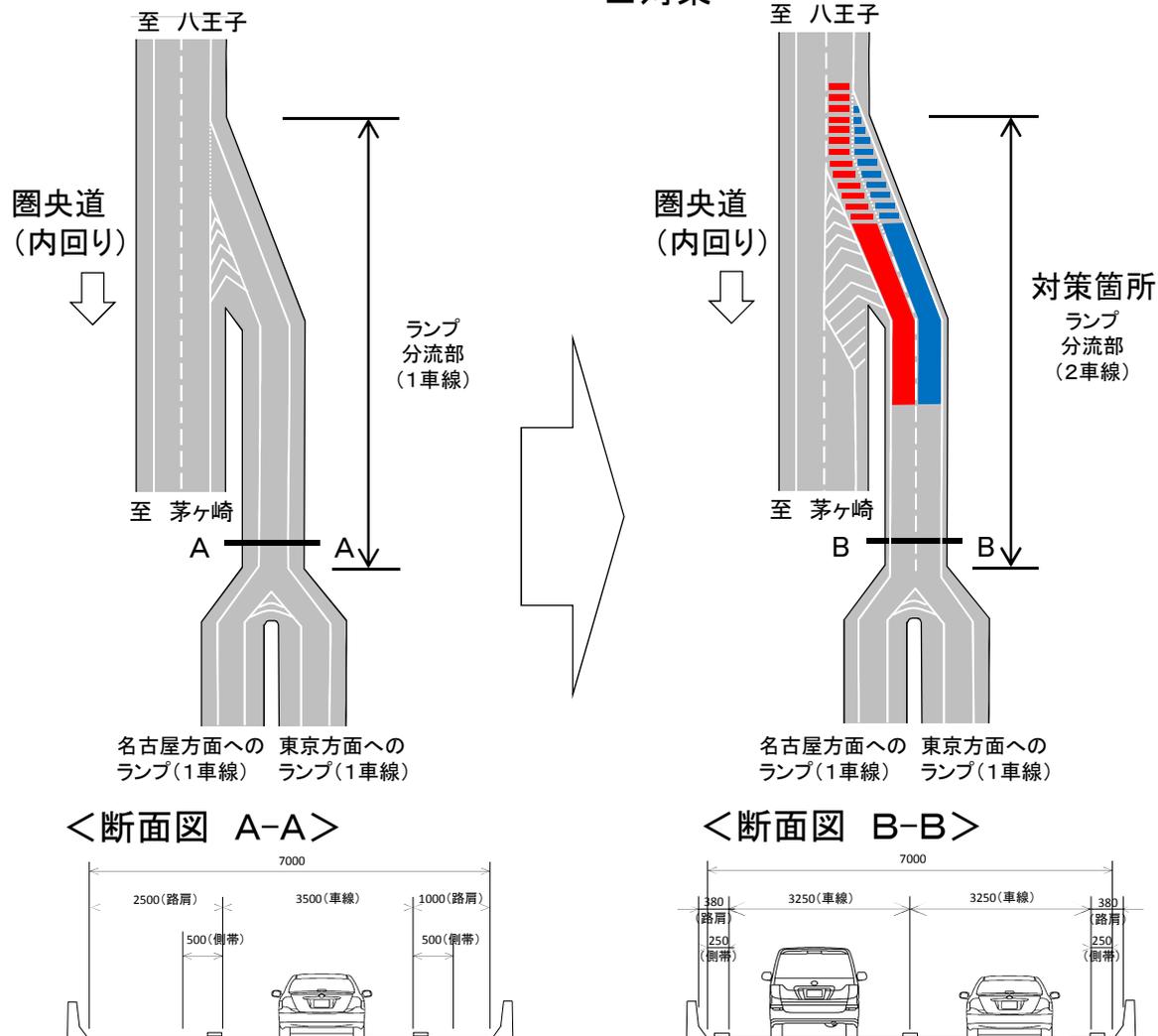
# えびな 海老名JCT(内回り)のピンポイント渋滞対策について

別添①

## ■現況



## ■対策



既存の幅員の中で2車線の運用

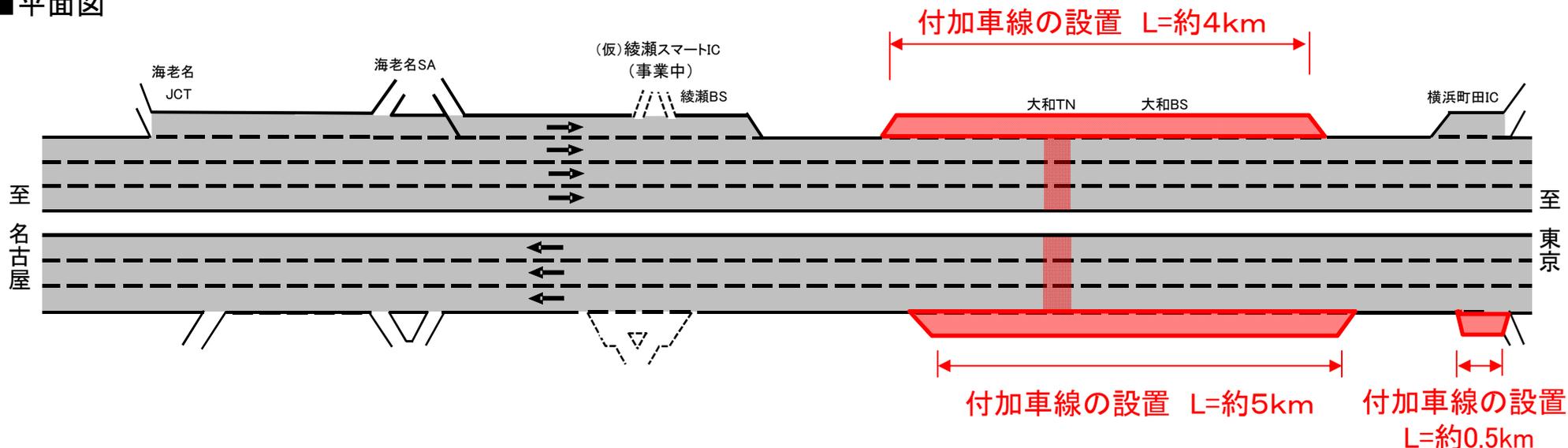
圏央道八王子方面から東名高速道路に向かうランプにおいて、  
7月中旬を目標に、既存の道路幅員の中で2車線運用を開始

# 東名高速道路 <sup>やまと</sup>大和トンネル付近のピンポイント渋滞対策について

別添②

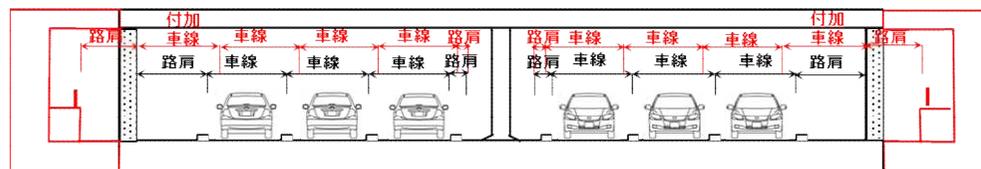
○上下線の大和トンネル付近等において、既存の道路幅員を最大限活用しつつ、付加車線を設置。

## ■平面図



※用地取得など準備の整った区間から順次、工事に着手。  
※運用開始後の交通状況等に応じ、追加対策も検討。

## ■横断図 (大和トンネル部)



取得済用地内でトンネルを拡幅し付加車線設置  
※橋梁部の拡幅には、一部用地取得が必要

東京オリンピックまでに、付加車線の運用を開始することを目標